

令和7年度 第11回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和8年1月30日（金）午前9時00分～
 - ・場 所 八尾市役所第2委員会室
 - ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・各部局長・理事等
-

令和7年度 第11回部長会概要記録

日時：令和8年1月30日
午前9時～
場所：8階 第2委員会室

【市長あいさつ】

皆さん、おはようございます。

令和7年度、第11回部長会にお集まりいただき、大変ご苦労様です。

はじめに、先日の臨時会で物価高対応の補正予算を議決いただきました。市民応援給付金プロジェクトチームや福祉部局など多くの部局に担当していただきます。すみやかに支援を実施できるようお願いしておきます。

さて、衆議院議員選挙と府知事選挙が2月8日に実施されます。既に本庁では、期日前投票が始まっており、2月1日からは、最高裁判官の国民審査も加わります。2月5日からは、龍華、山本のコミセンとイズミヤにも期日前投票所を増設します。今回は、延べ1,000名近くの皆さんが、選挙事務に従事していただくと伺っています。短期間での慌ただしい選挙となりますが、適切に選挙事務にあたってくださいよう、お願いしておきます。

衆議院解散直前の先週21日に、国道25号大阪柏原バイパス整備を要望するために上京し、金子国土交通大臣と面談いたしました。席上、超党派の7人の国会議員にもご同席いただき、数十年進まなかったバイパス整備に加えて、八尾空港西側跡地の開発など、本市のインフラ整備への支援も要望することができました。引き続き、市政の様々な課題について、こうした国、府などへの政治的なアプローチも行ってまいります。

1月25日に、刑部小学校で総合防災訓練を実施いたしました。この後も報告がありますが、雪が舞う中、多くの地域の皆さんが訓練に参加されました。当日、参加された職員の皆さん、大変ご苦労様でした。発災時には、訓練で得た経験を活かすことができるよう、庁内全体で共有を図っていただくとともに自らの役割の再確認とマニュアルの見直し等もお願いしておきます。

また、昨日に学校教職員による万博社会見学の成果発表会が開催されました。今回、万博開催にあたり全市を挙げて実施した社会見学に携わっていただいた教職員の皆さんに、まず感謝申し上げます。また、部長級以下、全職員にも改めて感謝を申し上げます。

子どもたちにかげがない体験を提供できたことを大変うれしく思っており、引き続き、子どもたちの未来のためにご尽力いただきますようお願いしておきます。

まもなく2月に入りますが、例年、2月の最終水曜日は、「いじめ反対」を意思表示する「ピンクシャツデー」です。この日に当たる2月25日に私は、昨年に続き、近鉄八尾駅でピンク色のシャツを着て、いじめ防止について呼びかける予定です。行政や学校だけで

なく、銀行や商業施設などにも取り組みの輪が広がってきていることは、大変心強い限りです。こうした啓発の効果もあって、いじめの認知件数は年々増加し、課題が一段と明らかになっています。ピンクシャツデーを機に、各部局においても、いじめ防止の積極的な啓発をお願いしておきます。

まもなく、3月定例会が始まります。令和8年度の当初予算などが審議される大変重要な議会となります。しっかりと自信をもって簡潔・明瞭な答弁をお願いしておきます。

結びに、今年度も残すところ、2か月足らずとなりました。年度変わりの節目を控え、業務も多忙となる時期です。寒さも厳しくなっていますので、職員の皆さんにおかれましては、体調に十分留意されますようお願いし、開会のあいさつといたします。

案件

1 令和7年度八尾市総合防災訓練の御礼

危機管理監

1月25日(日)に実施いたしました、総合防災訓練に、ご参加・ご協力いただきましてありがとうございます。

当日は、市職員39名、地域住民約250名、協力団体等20名で、あわせて総勢約300名に参加いただき訓練を実施することができました。

訓練の振り返りにつきましては、既にご案内させていただいておりますアンケートの結果等を踏まえ、今後の災害対応力の強化に向けて改善等を図ってまいりたいと考えております。

引き続き、災害時の対応について、ご理解とご協力をお願いいたします。

特に意見なし

2 令和8年度組織機構の見直しについて

政策企画部長

それでは、令和8年度における組織機構の見直しについて、ご説明いたします。

別紙『令和8年度「組織機構の見直しの基本方針」について』及び資料「八尾市行政機構新・旧比較表」をご参照願います。

令和8年度における組織機構については、第6次総合計画を着実に推進するために必要な組織の再編を行うこととし、実施にあたっては、限られた人員と財源を有効活用することを念頭に、組織の肥大化に留意し、簡素で効率的な組織を構築すること、及び市民の利便性向上の観点から、市民に分かりやすく利用しやすい組織を構築することをめざすものとなりました。

この間、各部局へのヒアリングや行財政改革推進本部における議論等を進め、その検討の結果といたしまして、資料にお示しの形となったところであります。

令和8年度の組織体制といたしましては、16部局89課15室139系の組織体制となるものでございます。変更を行った箇所につきましては、資料の新旧対照表をご覧くださいと思いますので、よろしくお願いいたします。

特に意見なし

3 令和7年度包括外部監査の結果報告書の提出について

政策企画部長

令和7年度 包括外部監査の結果報告書の提出について、ご報告します。

今年度、包括外部監査契約を締結しました。公認会計士の常峰監査人より、「学校教育に係る財務事務の執行について」を監査テーマとして、包括外部監査が実施されました。

まず冒頭に、監査の実施に際して、対象となった所管部局におかれましては、資料の作成・提出や、ヒアリング等、ご協力ありがとうございました。

1月26日に、監査の結果に関する報告と、あわせて事務の効率化等に関する意見が、同監査人から提出されたところで、庁内グループウェアへ掲載し、すでに関係する各部局をはじめ、全課メールにて共有しておるところでございます。

報告書における監査の指摘数としては、監査の【結果】が5件、また、【意見】が42件ございました。参考として、別紙にて報告書概要版資料を添付しておりますので、後ほど、ご参照ください。

なお、報告内容につきましては、監査委員より公表されるとともに、市政だより4月号において、報告の概要を掲載する予定でございます。

以上、令和7年度 包括外部監査の結果報告書の提出についての報告とさせていただきます。

【太田副教育長】

包括外部監査について、教育委員会の所管で監査の報告を受けました。

様々なご意見をいただいたことを真摯に受けとめまして、今後しっかり学校現場でも適正な会計管理に努めてまいりたいと考えております。

4 令和7年国勢調査のお礼について

総務部長

令和7年国勢調査の実施協力に対しまして、お礼を申し上げさせていただきます。

国勢調査の実施にあたりましては、昨年4月30日付で、本部長を植島副市長に、各部局長・理事のみなさまを本部役員とする、国勢調査八尾市実施本部を設置し、調査全体の事務局を、総務部内にごさいます、国勢調査実施プロジェクトチームが担ってごさいます。

調査につきましては、10月1日を調査期日として、9月初旬から11月上旬にかけて、約2か月にわたり、各部局から指導員として207名、調査員として711名、計918名の職員の皆様に事務従事していただくとともに、施設等を含めた一般調査員の方439名の皆様のご協力を得ながら実施をさせていただいたところです。

とりわけ、調査員として事務従事いただきました皆様方におかれましては、事故も無く、無事、実地調査を完了させていただきました。

これもひとえに、市を挙げた各部局(長)の皆様方のご支援のおかげであると感謝を申し上げる次第でございます。本当にありがとうございました。

なお、国勢調査の人口速報値につきましては、国においては、5月頃に公表がなされる予定となっておりますので、その数値が明らかになった段階で本部長会に改めてご報告をさせていただく予定としておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、国勢調査用の青色かばん等を前回と同様に、会議時の資料の持ち運びのほか、イベント物品の持ち運びや保管用、その他事務用として、庁内での調査関連消耗品のリユースを進めて参りたいと思います。引き渡しの方法等については、後日、ご案内させていただきます。

以上、令和7年国勢調査のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

【浦上教育長】

私の家にはポストに調査用紙が入った封筒のみが配付された。担当者の名前もなく連絡もなかった。調査員にそのあたりの指導を徹底していつてもらいたい。

【辻内理事】

マニュアル通り行われなかった指導員・調査員もいたと認識している。今後反省点は5年後に向けてしっかりと引き継いでいく。

【山原政策企画部長】

デジタル化が進む中、調査手法についてこれまでの訪問調査には限界がある。国勢調査実施本部や各市町村から総務省に意見を上げるなどが必要ではないか。マイナンバーも普及する中、それで捉えられないもののみ調査するなど、実施手法を根本的に見直していくべきではないか。

【田口総務部長】

今回はインターネットでの調査を推奨した。それが普及すれば訪問事務や集約事務なども軽減されるが伸びていないところもある。手法の見直し検討については提案できるものは提案していきたい。

5 令和7年度はたちのつどい実施報告及び職員応援のお礼について **こども若者部長**

それでは、令和7年度八尾市はたちのつどいの実施状況について、ご報告申し上げます。

今年度の「はたちのつどい」は、八尾市及び八尾市教育委員会の主催により、令和8年1月11日(日)に、八尾市文化会館プリズムホールにて中学校区別に午前と午後の2部制で開催いたしました。

対象者は、平成 17(2005)年4月2日から平成 18(2006)年4月1日までに生まれた方 2,478名、当日の参加人数は1,672名で、67.5%の参加率となりました。

式典は、はたちのつどい実行委員とともに企画し、天童よしみさんによる国家独唱の映像配信、市長、議長による式辞、祝辞のほか、実行委員による八尾市民憲章の唱和、八尾プロモーション推進アドバイザー span! 水本健一さん、やお観光創造アンバサダー片寄涼太さんの祝電映像配信、一般吹奏楽団による生演奏、誓いの言葉というプログラムを実施いたしました。式典後は、参加者の待合・交流スペースとして桜ヶ丘公園を開放いたしました。参加された対象者にとって、20歳になったことを互いに祝い合う佳き日となったものと思われま。

式典運営に当たっては、八尾市青少年育成連絡協議会の方々及び、135名の職員のみなさまに業務応援頂き、無事式典を終えることができました。式典終了後に周辺道路において一時的に混雑することはあったものの、応援職員がそれぞれ持ち場でご尽力いただき、大きなトラブルや事故等が発生することなく、円滑に開催することができました。

極寒の日ではありましたが、職員の皆さんが責任感を持ち自ら進んで行動していただいたことに大変心強く感じました。この場をお借りしまして、お礼を申し上げます。ありがとうございました。また、次年度の開催予定につきましては、令和9年 1月10日(日)、場所は八尾市文化会館「プリズムホール」、今年度と同様に2部制での開催を予定しており、本市ホームページでも公開しております。開催内容の詳細につきましては、今後検討してまいります。

特に意見なし

6 ピンクシャツDAY in 八尾2026の実施の開催について **こども若者部長**

「ピンクシャツDAY in 八尾2026」の実施についてご報告申し上げます。

ピンクシャツデーとは、カナダで始まったいじめ反対の運動です。2007年2月、ピンク色のシャツを着て登校した少年がいじめられたことを聞いた先輩2人が、ピンク色のシャツを買い集め、学校のネット掲示板やメールを通じて、「明日、みんなでピンクのシャツを着よう!」と呼びかけ、翌朝、みんなに配ろうと大量のシャツを持って学校に行くと、そこには、自らピンク色のシャツや小物を身に着けて登校する生徒たちの姿がありました。彼らの呼びかけを知った人たちが情報を拡散し、多くの生徒たちが賛同し、学校中がピンク色になりました。

これによって、いじめを受けた生徒は、安心して学校に通えるようになり、その学校でのいじめは

自然になくなったといえます。ピンクシャツデーは、いじめ反対の運動として、現在では、約180の国や地域に広がり、カナダでは、2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」としています。

八尾市においても、発祥の地カナダと同様、2月の最終水曜日である2月25日(水)に「ピンクシャツDAY in 八尾2026」として教育委員会との連携のもと、行政・学校・商業施設などにおいてピンク色の物を身に着けてオール八尾市としていじめ反対の意思表示を行いたいと考えております。

つきましては、2月25日(水)に、各部局におかれましても、業務に支障のない範囲で結構ですので、ピンク色の物を身に着けて業務を行い、ピンクシャツ運動の展開にご協力いただきますようお願いいたします。

身に着ける物の例としては、ネクタイ・シャツ・髪留め・ピアス・ネイル・名札など、業務に支障のない範囲で、よろしくようお願いいたします。

その他の実施手法として、市内小中学校・義務教育学校にピンク色のビブス等を着用しての、いじめ防止取組みの協力依頼、市内の商業施設等にも実施協力依頼を行っております。以上が、ピンクシャツデーの取り組みについての報告となります。

特に意見なし

7 「消防記念日表彰式」及び「ふれあい消防フェア2026」の開催について

消防長

1 「消防記念日表彰式」の開催について

昭和23年3月7日に「消防組織法」が施行され、今日の「自治体消防制度」が確立されました。それを記念して、この時期に市民の方々への理解と防火・防災意識の高揚を図る目的で、近年はプリズムホールで消防記念日式典を開催しておりましたが、場所を改め消防本部研修場で開催させていただきます。

※会場等の都合により、来賓者や部長級以上の皆様への案内はございません。

(1)日時 令和8年3月8日(日)午前10時00分から10時45分まで

(2)場所 消防本部 研修場

(3)概要 各種消防関係者表彰

2 「ふれあい消防フェア2026」の開催について

春季火災予防運動の一環行事として、市民参加体験型の「ふれあい消防フェア2026」を次のとおり開催させていただきます。

(1)日時 令和8年3月7日(土)午前10時00分から13時30分まで

(2)場所 アリオ八尾(レッドコート、光町スクエア、交通広場)

(3)概要

- ・体験コーナー 消防服試着体験、水消火器消火体験、応急手当体験など
- ・展示コーナー 消防・警察・自衛隊・水道車両展示、防火・防災啓発展示など

(4) 参加関係機関

- ・危機管理課、コミュニティ政策推進課、住宅政策課、審査指導課
- ・大阪広域水道企業団八尾水道センター
- ・八尾体育振興会
- ・大阪府警察、陸上自衛隊八尾駐屯地

特に意見なし

・その他

塚本教育監から、昨日（1月29日）実施した大阪関西万博の成果報告会について、参加に対するお礼がなされた。

【大松市長】

冒頭にも申しましたが、今年に入り大きな行事、イベント等がありました。特に屋外で大変寒い中、職員の皆さんには尽力いただきました。本当にありがとうございました。

昨日の万博の発表会には私も出席をさせていただき、今回の万博に八尾市も積極的に参画をして本当に良かったというのが大きな私の感覚です。ただ万博に子どもたちを行かすだけが目的ではなく、この万博での様々な気付き、感動、また将来どのような道に進みたいとか、本当に子どもたちは様々な体感をしたと認識しています。万博でも八尾市はものづくり、健康、SDGsなど様々なものを発表しました。これは担当部局だけではなく全部局に関連することだと思えます。

八尾の子どもたちが「八尾市ってこういうところなんだ」と感じ、また市民さんも含めて、八尾の良いところを再認識されました。私も会場に何回も行きましたが、他市の方、遠くの方からも、八尾のブースで「八尾ってすごいですね」という声もたくさんいただきました。

一過性、もうこれで終わりではなく、万博で積み上げたものを今後各部局が施策の中で活かしていくよう、ぜひ心掛けていただけたらと思います。万博もそうでしたが、私は様々な良いところをこれからも全国・世界に発信していきたいと考えております。

最後に選挙ですが、本当に今回かなり短期間の中で、また地方自治体にすると来年度予算編成等、非常にタイトな状況の中で選挙事務が入ってきました。

中心は選挙管理委員会ですが、選挙事務についてはミスの無いようお願いする一方で、大変な状況の中、職員の皆さんはぜひ体調を崩さないように引き続き頑張っていたきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。